印西市空家等実態調査報告書（概要版）

目的

印西市全域において空家等の現地調査及び所有者等アンケート調査を実施し、市内における空家等の実態を的確に把握したうえで、結果の分析を行い調査結果情報を次期印西市空家等対策計画の策定における基礎資料とすることを目的とする。

調査期間

令和７年７月～令和８年３月

実施体制

印西市
都市建設部建築指導

委託 →

株式会社ゼンリン



いんザイ君©２０１１ 印西市

現地調査結果

調査対象物件 1,610 件の現地を確認した結果、使用実態がある箇所、公道から確認できない箇所及び建物が存在しない箇所を除く、使用実態が確認できない 958 件の外観調査を実施した。

調査対象物件	使用実態		判定対象
1,610 件	使用実態が確認できない	958 件	外観調査
	使用実態あり	567 件	外観調査対象外
	調査不可	47 件	
	調査対象なし	38 件	

○外観調査結果まとめ

使用実態を確認できなかった建築物の地区別分布

地区名	件数	地区名	件数
木下・大森地区	322 件	草深地区	37 件
小林地区	116 件	印旛日本医大地区	13 件
千葉ニュータウン中央地区	97 件	六合地区	91 件
千葉ニュータウン印西牧の原地区	22 件	宗像地区	78 件
永治地区	49 件	本郷地区	30 件
船穂地区	42 件	埜原地区	61 件
計			958 件

建築物の破損個所の確認

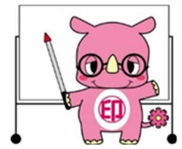
	専用住宅	共同住宅	併（兼）用住宅	非住宅	計
破損なし	397 件	1 件	20 件	62 件	480 件
破損あり	357 件	2 件	42 件	77 件	478 件
計	754 件	3 件	62 件	139 件	958 件

※公道からの目視のみの調査となるので、破損の有無が確定したものではありません。

○建物利用実態アンケート調査

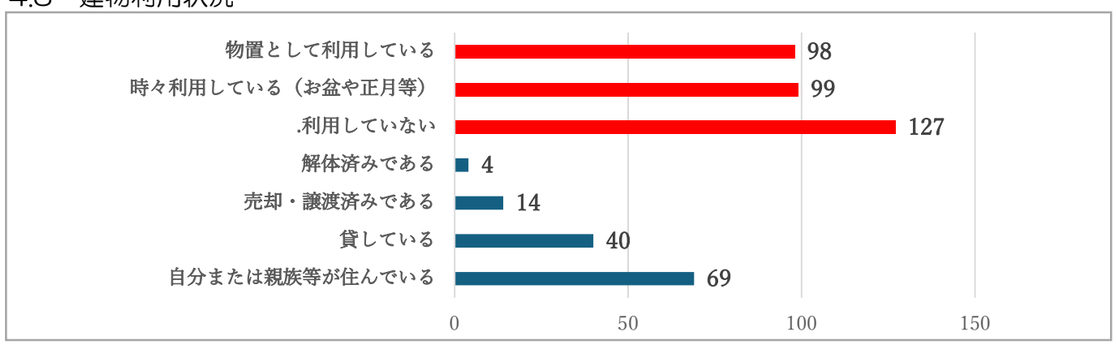
アンケート調査の対象建物は、使用実態の確認できなかった 958 件、調査不可となった 47 件、現地調査の期間中に空き家と確認した 32 件をあわせた 1,037 件のうち、送付先が把握できた 1,010 件とした。

アンケート調査対象	アンケート調査の到達	アンケート回答の有無
1037 件	到達 980 件	回答あり 510 件　52.0%
		回答なし 470 件　48.0%
	未到達 30 件	
	送付先不明 27 件	



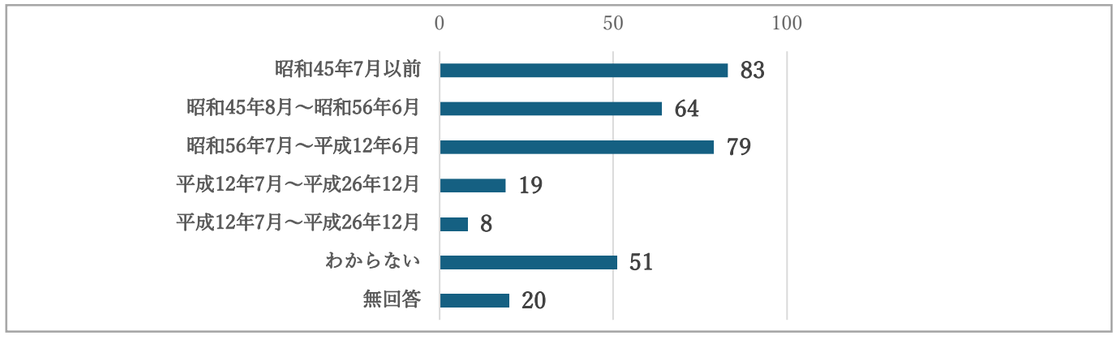
回答のあった 510 件のうち、建物の所有について、不明、心当たりがない、未回答を除いた 474 件の利用状況を確認した。

4.3　建物利用状況

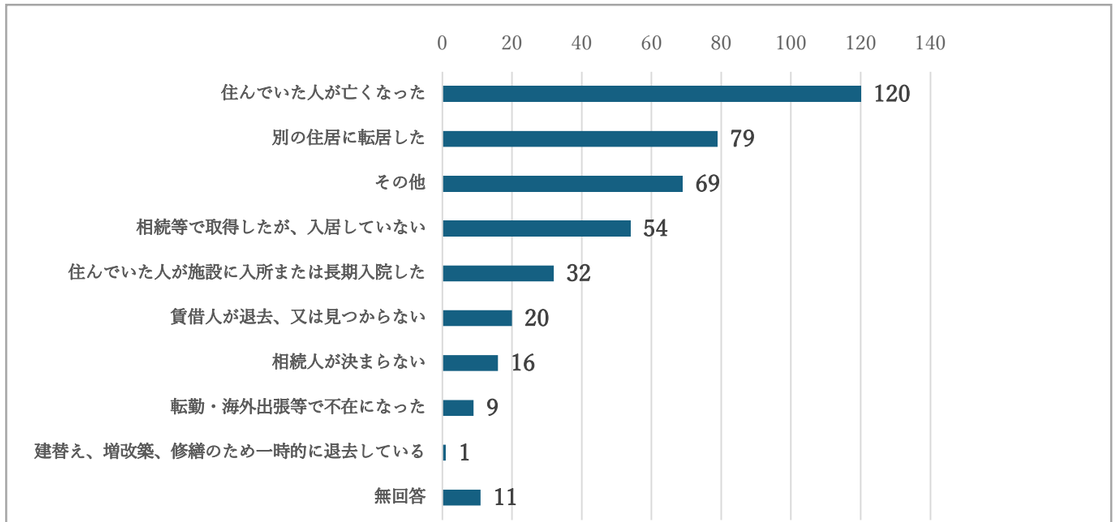


以下、「利用していない」「時々利用している」「物置として利用している」と、回答のあった324 件を集計対象とした。

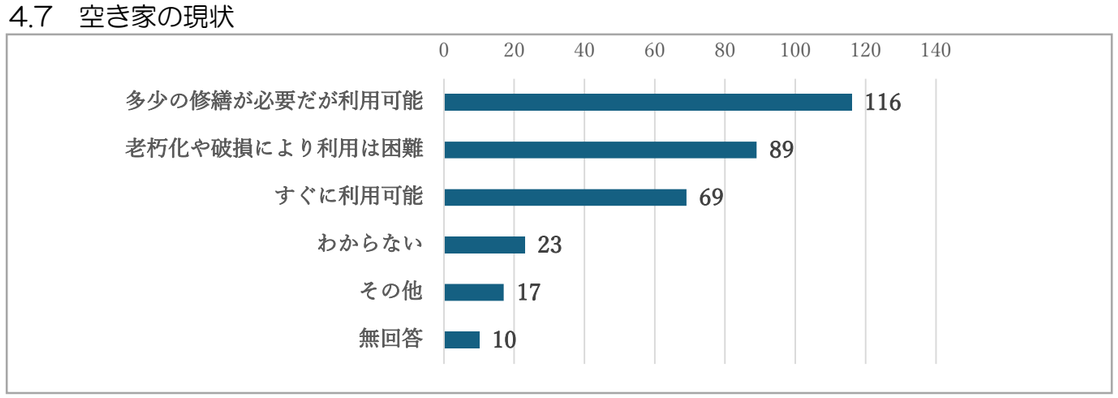
4.4　建物建築時期



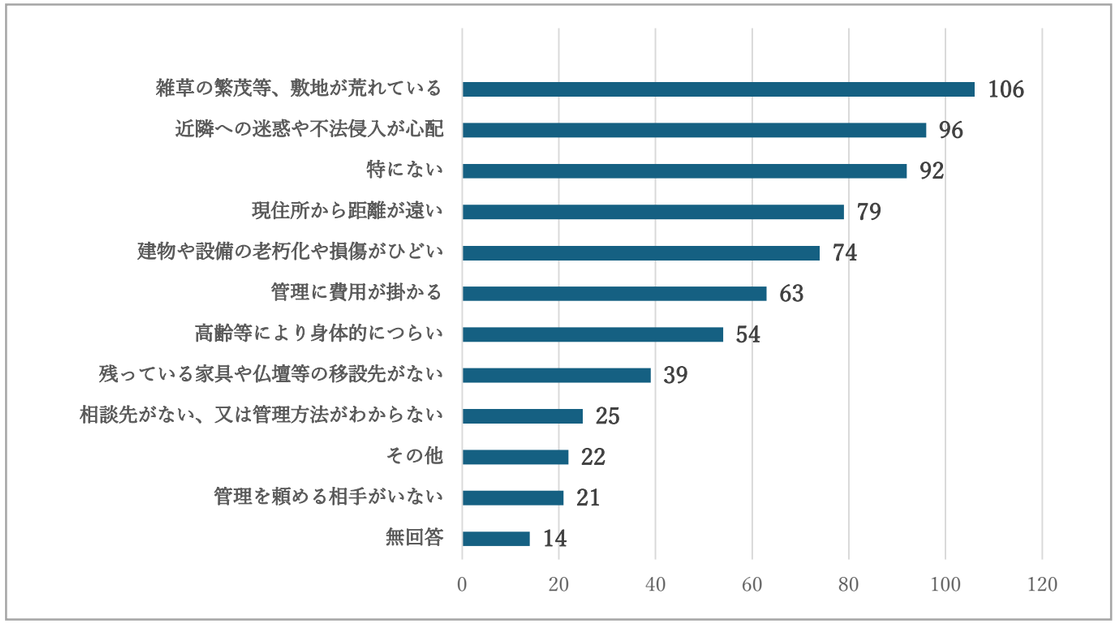
4.6　空き家となった理由・きっかけ（複数回答可）



4.7　空き家の現状



4.11　建物管理上の課題（複数回答可）



4.12　建物の今後の利用について

